

当院は神戸市の中心部にあり北は緑豊かな六甲山、南は神戸港、すぐ近くには三宮や元町などの繁華街があり、また旧居留地や北野町といった神戸開港以来150年の歴史や文化を身近に感じられる風光明媚な環境に囲まれています。大正4年に神戸製鋼所の医療所として開設したのがはじまりで2015年に「神鋼記念病院」となっております。病床数は333床で、2011年に兵庫県指定がん診療連携拠点病院および地域医療支援病院、2014年にDPC特定病院群の指定を取得しています。また急性期病院として、「紹介患者さん、救急患者さんは断らない」という姿勢を目指しております。

2008年4月に呼吸器センターを開設しました。地域のニーズにこたえるべく敷居の低い開かれた外来として連日5診体制でwalk inの軽症から救急受診される重症の患者さんまで幅広く診療しています。近年、医療業界にも働き方改革が求められており当科では平日はオンコール体制、土日・休日は完全当番制を敷くなどオン・オフを明確にしております。2021年現在のスタッフは鈴木雄二郎センター長の他、内科4名、外科3名となっており、呼吸器内科の先行医は3年目1人、2年目2人（他院出向中）、1年目2人となっています。このようなメンバーでチーム一丸となって地域住民のため呼吸器診療を担っております。見学も随時受け付けております。少しでも興味のある方は、お気軽にご連絡ください。